

ぼらっと

2018年
11月21日発行
81号

発行元 ☎020-0541 雫石町千刈田 82-2
雫石町総合福祉センター内
雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター
☎：692-2230/FAX：691-1140
e-mail/shizukuishi-vc@shisha.or.jp
http://www.shisha.or.jp

今が熱い!! 企業の地域貢献活動をご存知ですか?

町内外のボランティア活動等で地域に貢献したいと取り組んでいる企業さん取材しました! 地域に対する思いや活動をご紹介します!

♥ 東北紙器株式会社さん



東北紙器株式会社鳥越社長より
お話を伺いました!

ここが
ポイント!

* 活動についてご紹介 *

地域密着型の企業として、東日本大震災時の段ボールベッドづくりをきっかけに、町内各公民館への段ボール椅子の寄贈、小学生の工場見学会の実施、雫石町ボランティアフェスティバル 2018 への段ボールベッド・間仕切りの提供及び説明等での参加、町防災訓練にて段ボールベッドの組み立て訓練の実施、町内産業まつりでの出展及び雫石観光協会さんへ段ボールイスの提供する等されました。また、町外では盛岡市子ども科学館のイベントにて出展されました。

なぜ、地域に出向いて活動されているのか

地域の方に話を聞いた時に、「何をやっている企業なのか分からない」と言われたことがありました。認知されていない、これじゃだめだと思いました。地域での評判を良く、社員が地元へ帰った時に「良い会社だね」と言われるようにしたいと思っています。地域貢献を通じて、会社の士気を高めたいと考えています。

活動を通して感じること

これまで様々な活動をしてきましたが、先日中途採用を募集したところ、すぐ採用に結び付いたということがありました。これも、当社が地域の皆さんに知っていただけた結果なのではないかと思っています。



これだけは伝えたいこと

これからも町のために様々な活動を積極的にやっていきたいと考えています。雫石の皆様可愛がっていただき、ご支援いただきたいと思います。

♥ 大和ハウス工業株式会社さん



ボランティア活動されている
社員の皆さまよりお話を伺いました!

ここが
ポイント!

* 活動についてご紹介 *

これまで、岩手国体でのボランティアスタッフや、近隣の中学校・高等学校における職場体験及びインターンシップの受け入れ、小学校に桜の木を植える桜プロジェクト、八幡平松尾鉦山跡地における植樹活動、県下の小学生絵画コンクールの運営及び表彰式補助等の活動をされました。雫石町内では、雪んこ見守り隊の活動(平成28年度・平成29年度)や、雫石町ボランティアフェスティバル 2017・2018 と2年連続で参加いただいております。

なぜ、地域に出向いて活動されているのか

事業を通じて社会と共にあること、そして商品を通じ、暮らす人と共にあることを CSR 活動の基本としております。この「共創共生」の姿勢を持ち続け、誠実に社会に向き合うことが大切であるとと考えております。その活動の一つとして、地域に密着した社会貢献活動を地域共生活動と位置づけ、積極的に活動を行っています。

* CSR とは、企業の社会的責任のこと。

活動を通して感じること

様々な地域の方と出会い、異なった気づきや感動があると感じます。地域に密着した活動とは、その地域の方々それぞれの思いや願いを感じ取り、思いやりの気持ちをもって応えていくことが大切であるとと考えております。



これだけは伝えたいこと

当社はハウスメーカーとして皆様ご存知だと思います。雫石町社会福祉協議会との活動を通じて、当社の地域共生活動を少しでも知っていただくと光栄です。今後も積極的に地域に密着した活動を創意工夫を持って、行っていきたいと考えております。

ふれあいサロン情報部屋

♪ 今号は駅前お茶っこ会さん!! ♪

ふれあいサロンの活動を活かした住民同士のつながりづくりの活動についてご紹介します!!

代表北口健一さんに伺いました!!



Q 芋の子会や駅前の夢灯りの灯籠づくり等、様々な活動をされていますね。
A. 芋の子会では、一人暮らしの方をお呼びしており、今年は4名の方が参加してくれました。回覧板でのお知らせや民生委員さんに声掛けしてもらい、来てもらえるように工夫をしています。以前から芋の子会はありましたが、サロンのみんなでやろうという話になり活動しています。その場で困っていること等聞いたりもしています。参加した方からは「大変うれしい」という声をもらいました。
 また、夢灯りについては、毎年だいたい決まって8月1日頃、夜に集まり、サロンと子供会で灯籠づくりをしています。活動のお知らせは回覧板だけでなく、子供会の連絡網も活用してくれています。子供会では家族で来てくれているため、仕事等で普段会えないような若い人と会え、顔の見える関係づくりが出来ています。この活動のきっかけは前区長さん。私が区長になった際に活動を引き継ぎました。サロンでも活動したことで広がったのではないかと思います。
 活動には年齢関係なく地域の方が参加してくれています。また芋の子会では私が芋の子を持ってきたり、他の方がネギを持ってきたりというように、いろんな人が提供してくれていて、みんなで役割分担して活動しているんですよ。

Q こうした活動を通して感じることはありますか？

A. 皆さんに喜んでもらえるので、やりがいがありますね。

Q 最後に、これからどのような活動をしていきたいですか？

A. これからも行事等いろんなことをやっていきたいですね。
子供から高齢者まで地域の人が誰でも参加出来るようにしたいですね。



←ご紹介した活動以外にも駅裏の道路沿いの花植え等もされています!なんと朝早くから集まっているそうです!春は菜の花、秋は菊等、季節によっても工夫されていて素敵ですね!

インタビューをしてみて...
年齢性別関係なく、誰でも一人ひとりが役割を持ち、皆と一緒に活動することで、様々な活動を形にして継続していくことが出来るのかもしれないね。

これから雪の降る季節...子供も大人も、企業さんも!!! 雪んこ見守り隊 隊員大募集!!!



こんにちは!
雪んこ見守り隊です!!



活動期間: 1月5日~2月23日までの毎週土曜日 午後1時~3時

1月5日・12日・19日・26日・2月2日・9日・16日・23日のうち、希望する日をお申込みください。もちろん、全8回参加も大歓迎!! (申し込み時に希望日を教えてください!)

小学生から大人の方まで雪かきと元気な挨拶で地域の高齢者を元気にしたい方大歓迎!!

企業の皆さん、この冬、ボランティア活動してみませんか?

参加希望の方は、福祉センターまでお気軽にお電話下さい!
(☎692-2230)



お詫び
前号(ほらっと 80号)にて掲載しました「ボラフェス2018 スタッフインタビュー」のコーナーで南黒沢毅さんを「短大生」とご紹介しましたが、「大学生」の誤りでした。紙面を借りてお詫び申し上げます。